

## <別添2>ジェネリック差額通知書作成業務仕様書

### 1 委託業務名

令和8年度ジェネリック差額通知書作成業務

### 2 業務概要

静岡県国民健康保険団体連合会（以下「甲」という。）は、受託者（以下「乙」という。）に、「ジェネリック医薬品（後発医薬品）差額通知書」（以下「差額通知書」という。）の作成業務を委託する。

なお、保険者とは、静岡県内の市町及び国保組合をいう。

### 3 委託期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

### 4 業務内容

（1）差額通知書作成に係るプログラム開発をする。

なお、テスト検証は、甲の了解を得るまで行うこと。

（2）甲から受領する印刷用データを元に差額通知書等を作成し、甲が指定する保険者へ納品する。

（3）甲に控えとして全作成保険者分の差額通知書データ等を納品する。

### 5 作成概要

（1）保険者数

県内40保険者（35市町、5国保組合）

（2）作成月

令和8年6月、7月、8月、9月、12月、令和9年1月（全6回）

※令和8年5月にテスト検証を実施すること

（3）年間作成回数見込み

88回（保険者毎に作成月、作成回数が異なる）

※令和8年4月末に確定予定

（4）年間作成件数見込み

23,000件（令和7年度実績及び事前調査を基礎にした予想件数）

※実際の作業件数が予定件数に届かない場合の保証は行わない。

（5）作成スケジュール

乙は作成月月末及び翌月初のデータ受領後、10日以内（土日祝日含む）に差額通知書等を作成し、保険者に納品する。（初回の6月作成は、7月中旬納品）

※各作成月の詳細なスケジュールについては、調整のうえ、決定する。

### 6 印刷用データについて

(1) ファイル名は、以下のとおりとする。

◇被保険者情報データ（全3種類、保険者毎のファイル数は作成月により変動）

・ RP\_KDFK0042\_yyyymm\_XXXXXXXX\_【保険者名】【〇〇〇〇】.PDF

※【〇〇〇〇】には、種類毎に【通常分】、【外字空白】、【その他分】が入る。

※ yyyymm：処理年月（西暦）      XXXXXXXX：保険者番号（8桁）

◇保険者情報データ（参考資料A「IF\_Hmst」参照）

・ Hmst\_yyyy.csv    ※yyyy：年度（西暦）

(2) 各ファイルをCD-Rに記録し、暗号化を施したうえで提供する。

(3) データ受領の際には、セキュリティ便を手配すること。

## 7 差額通知書等の作成について

(1) 差額通知書

- ・参考資料B「差額通知書イメージ」のパターン（ア）、（イ）のとおり作成すること。なお、パターンは、保険者及び作成月によって変動する。
- ・保険者単位で作成すること。
- ・第二種通常郵便物（ハガキ郵便）としての仕様を満たすこと。
- ・圧着式（Z折）とすること。（詳細別途協議）
- ・用紙の色は白色、印字面は紺色とし、再生紙及び古紙混入率の指定はない。
- ・印字は単色（黒）とすること。
- ・印字内容が透けないように、透かし防止対策を講じること。
- ・雨等に対し、印刷内容の支障、開封時の破損等が出ないようにすること。
- ・差額通知書の内面（内容）が見やすい工夫を施すこと。

(2) 通知文書

- ・参考資料C「通知文書イメージ」のとおり作成すること。

(3) 受領確認表

- ・参考資料D「受領確認表イメージ」のとおり作成すること。

## 8 納品について

(1) 保険者への納品物は、以下のとおり。

- ・差額通知書（ハガキ形式）
- ・CD-R（差額通知書PDF、通知文書PDF、受領確認表PDF）

(2) CD-Rには暗号化を施し、セキュリティ対策をしたうえで送付すること

(3) CDラベルには、以下の情報を記載すること。

- ・差額通知書    yyyy年mm月作成分
- ・保険者名
- ・管理番号
- ・静岡県国民健康保険団体連合会    業務部 情報管理課

(4) 各保険者へ納品する内容を CD-R 1 枚に記録し、甲に納品すること。

#### 9 データの保管及び管理

(1) 乙は、本業務にかかるデータを管理する管理責任者を選任し、書面により甲に報告すること。

(2) 乙は、甲が提供する印刷用データについて、責任をもって保管するとともに、業務完了後は速やかに甲に返却すること。

(3) 乙は、本業務にかかるデータの処分について、参考資料 E「データ消去証明書」をデータ廃棄証拠書類として作成し、書面により甲に提出すること。

(4) 乙は、本業務にかかるデータ作成時に使用した機器を廃棄、リース返却等する場合は、機器内部の記憶装置から全ての情報を消去の上、物理的破壊等により復元不可能な状態にする措置を行うこと。

#### 10 チェック体制の確立

(1) データの受け渡しは、参考資料 F「連絡票データ受渡簿」により行うこと。

(2) 保険者に差額通知書等を発送した際、乙は甲にその旨の報告をすること。

#### 11 検査

甲は、この業務の執行について随時報告を求め、又は作業場所に立ち入って、その状況を検査することができる。

#### 12 その他

(1) 本仕様書に記載のない事項については、甲及び乙で協議のうえ、業務に対処すること。

(2) 何らかの事情により仕様が変更となる場合は、甲及び乙で協議のうえ、業務に対処すること。

FLname:Hmst\_yyyy.csv 形式:カンマ区切り

	項目名	MAX桁	バイト数	説 明
1	保険者番号	8	8	
2	郵便番号	8	16	ハイフンあり
3	住所	19	38	保険者所在地
4	方書	11	22	ビル名称等
5	名称	15	30	保険者名称(“役所”、“役場”付き)
6	課、係名	25	50	担当課・係名称
7	電話番号	12	24	担当課・問い合わせ番号
8	内線・有線	6	12	内線番号
9	納品先名	25	50	

参考資料B「差額通知書イメージ」

【表面】 パターン(ア)「医療機関名称無し」

NNNN

NNNN  
NN

NNNNNNN

郵便はがき

9

9

9

9

9

9

ジェネリック医薬品に関するお知らせ

N-----150-----N

N-----50-----N 様

バーコード

重要

親展

9999999999999999 9999999

〒 999-9999

N-----64-----N

N-----30-----N

N----10----N

N----10----N

N----10----N

99-9999-9999

NN  
NN

NN99年99月に支払われた下記薬剤の自己負担相当額に関しまして、同一成分のジェネリック医薬品に切り替えられた場合、少なくとも999,999,999 円以上安くなる可能性があります。ジェネリック医薬品とは、先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に同一成分(同一効能・効果)を持つ安価な後発医薬品のことです。

受診者氏名: N-----50-----N 様

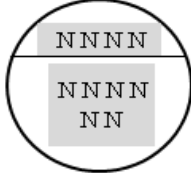
処方実績		ジェネリック医薬品に 切り替えた場合に 削減できる自己負担額
医薬品名称	自己負担相当額	
N-----32-----N	9,999,999	999,999～
合 計	999,999,999	999,999,999～

※1 お薬に掛かった金額のみ表示しております。実際の窓口支払金額には、技術料・管理料等の別費用が含まれております。

※2 通知書発行時点で、同一成分のジェネリック医薬品に切り替えられた場合の患者負担軽減額をご紹介します。ただし、ジェネリック医薬品は複数存在していますので、金額にも幅があります。

※3 表示されている医薬品は、ジェネリック医薬品が存在し、且つ対象疾患や削減効果などで絞り込みを行っておりますので、服薬中の全医薬品が表示されるものではありません。

※4 ジェネリック医薬品への変更方法  
該当のお薬を処方されている医師が調剤されている薬剤師に「ジェネリック医薬品への切り替えを希望します。」とお伝え願います。  
また、お薬の内容(適応、効能や効果、副作用など)に関するお問い合わせについても、ご担当の医師・薬剤師にお問い合わせ下さい。



NNNNNN

郵便はがき

9 9 9 - 9 9 9

ジェネリック医薬品に関するお知らせ

N-----150-----N

N-----50-----N 様

バーコード

**重要**

**親展**

（当通知に関する問い合わせ先）  
（まずはコールセンターへ）  
〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇  
月～金曜日 午前9時～午後5時

9999999999999999

9999999

NN  
NN

〒 999-9999

N-----64-----N

N-----30-----N

N----10----N

N----10----N

N----10----N

99-9999-9999

NN99年99月に支払われた下記薬剤の自己負担相当額に関しまして、同一成分のジェネリック医薬品に切り替えられた場合、少なくとも999,999,999 円以上安くなる可能性があります。ジェネリック医薬品とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に同一成分（同一効能・効果）を持つ安価な後発医薬品のことです。

受診者氏名: N-----50-----N 様

処方実績			ジェネリック医薬品に 切り替えた場合に 削減できる自己負担額
医療機関名称	医薬品名称	自己負担相当額	
N-----32-----N	N-----32-----N	9,999,999	999,999～
合 計			999,999,999 999,999,999～

※1 お薬に掛かった金額のみ表示しております。実際の窓口支払金額には、技術料・管理料等の別費用が含まれております。

※2 通知書発行時点で、同一成分のジェネリック医薬品に切り替えられた場合の患者負担軽減額をご紹介します。ただし、ジェネリック医薬品は複数存在しますので、金額にも幅があります。

※3 表示されている医薬品は、ジェネリック医薬品が存在し、且つ対象疾患や削減効果などで絞り込みを行っておりますので、服薬中の全医薬品が表示されるものではありません。

※4 ジェネリック医薬品への変更方法  
該当のお薬を処方されている医師が調剤されている薬剤師に「ジェネリック医薬品への切り替えを希望します。」とお伝え願います。  
また、お薬の内容（適応、効能や効果、副作用など）に関するお問い合わせについても、ご担当の医師・薬剤師にお問い合わせ下さい。

受診者氏名: N ————— 50 ————— N 様

処方実績			ジェネリック医薬品に 切り替えた場合に 削減できる自己負担額
医療機関名称	医薬品名称	自己負担相当額	
N-----32----- -----N-----	N-----32----- -----N-----	9,999,999	999,999～
合 計		999,999,999	999,999,999～

- ※1 お薬に掛かった金額のみ表示しております。実際の窓口支払金額には、技術料・管理料等の別費用が含まれております。
- ※2 通知書発行時点で、同一成分のジェネリック医薬品に切り替えられた場合の患者負担軽減額をご紹介します。ただし、ジェネリック医薬品は複数存在しますので、金額にも幅があります。
- ※3 表示されている医薬品は、ジェネリック医薬品が存在し、且つ対象疾患や削減効果などで絞り込みを行っておりますので、服薬中の全医薬品が表示されるものではありません。
- ※4 ジェネリック医薬品への変更方法  
該当のお薬を処方されている医師が調剤されている薬剤師に「ジェネリック医薬品への切り替えを希望します。」とお伝え願います。  
また、お薬の内容(適応、効能や効果、副作用など)に関するお問い合わせについても、ご担当の医師・薬剤師にお問い合わせ下さい。

【裏面】



透かし防止

静岡国保連第 167 号－3  
年 月 日

納品日

納品先名 様

文書番号・日付と宛名（市町長、組合長名）、  
宛名と送り主名（国保連合会事務局長名）の間  
に1行行間を空ける

静岡県国民健康保険団体連合会事務局長

ジェネリック医薬品（後発医薬品）差額通知書の送付について

さきに委託のありました標記差額通知書について、下記のとおり送付いたします。

記

調剤年月

作成枚数

1 差額通知書（ 年 月調剤分） 枚

2 留意事項

- （1）差出人欄の余白に、国保中央会が管理・運営しているコールセンターの連絡先、印刷業者の管理番号を印字しています。
- （2）【通常分】、【外字空白】、【その他分】は、別束で納品されます。
- （3）【外字空白】については、国保総合システムにて「差額通知対象者リスト（控簿）【外字空白】」を確認し、必要に応じて補筆願います。

担当者名

担当：業務部 情報管理課  
電話：054－253－5586



## ジェネリック医薬品（後発医薬品）差額通知書等受領確認表

保険者名称

御担当者 様

納品日

令和 年 月 日

御手数をお掛けしますが、受領内容を確認のうえ、FAXにて下記担当へ御報告願います。

## &lt;受領内容&gt;

納品物	枚数	備考	チェック欄
差額通知書	<div>合計枚数</div> 枚	<div>箱数</div> 箱	<input type="checkbox"/>
CD-R	<div>CD-R枚数</div> 枚		<input type="checkbox"/>

※問題がなければチェック欄にレ点を付してください。

---

静岡県国民健康保険団体連合会 情報管理課（担当者名）宛

FAX（054－253－5589）

上記の内容で受領しました。

FAX 発信者：

---

## データ消去証明書

令和〇年〇月〇〇日

静岡県国民健康保険団体連合会事務局長 様

〇〇市〇〇区 1-2-3

〇〇株式会社

〇〇営業所長 〇〇 〇〇

印

下記の業務を履行するにあたりご提供頂きました個人情報について、下記のとおり消去したことを証明いたします。

## 記

契約件名	ジェネリック医薬品（後発医薬品） 差額通知書作成業務	
データの名称	RP_KDFK0042 等 一式	
入力データ受領日	yyyy 年 mm 月 dd 日	
入力データ返却日	yyyy 年 mm 月 dd 日	
作成データ納品日(連合会)	yyyy 年 mm 月 dd 日	
データ消去を実施した場所	〇〇市〇〇区 1-2-3	
データ消去を実施した PC（サーバ）台数及び識別番号	〇台	0000-000-000-000
データ消去した個人情報数	〇〇件分	
データ消去確認者	役職 氏名	
その他特記事項		

令和 年度\_ジェネリック医薬品(後発医薬品)差額通知書連絡票データ受渡簿\_令和 年 月作成分(令和 年 月調剤分)

参考資料F「連絡票データ受渡簿」

業者名: × × × 株式会社

作成対象データ				①連合会使用欄			②業者使用欄				③連合会使用欄	
納品先宛名	作成枚数	ファイル名	件数	依頼日	担当印	検印	受領印	CDラベル管理番号	処理日	返却日	受領日	受領印
●●市長	1,000	RP_KDFK0042_YYYYMM_0022****_【●●市】【通常分】.PDF	900		印	印	印	Ge_YYYYMM_0022****				印
		RP_KDFK0042_YYYYMM_0022****_【●●市】【外字空白】.PDF	90									
		RP_KDFK0042_YYYYMM_0022****_【●●市】【その他分】.PDF	10									
▲▲町長	700	RP_KDFK0042_YYYYMM_0022****_【▲▲町】【通常分】.PDF	690					Ge_YYYYMM_0022****				
		RP_KDFK0042_YYYYMM_0022****_【▲▲町】【その他分】.PDF	10									
▼▼町長	500	RP_KDFK0042_YYYYMM_0022****_【▼▼町】【通常分】.PDF	450					Ge_YYYYMM_0022****				
		RP_KDFK0042_YYYYMM_0022****_【▼▼町】【外字空白】.PDF	50									
■■■■ 国民健康保険組合 理事長	100	RP_KDFK0042_YYYYMM_002230**_【■■■■国保組合】【通常分】.PDF	95					Ge_YYYYMM_002230**				
		RP_KDFK0042_YYYYMM_002230**_【■■■■国保組合】【その他分】.PDF	5									
◆◆◆◆ 国民健康保険組合 理事長	50	RP_KDFK0042_YYYYMM_002230**_【◆◆◆◆国保組合】【通常分】.PDF	50					Ge_YYYYMM_002230**				
—	—	Hmst_yyyy.csv	34					—				